

**第122回
通常議員総会**

平成27年6月26日

議案第1号

平成26年度事業報告の件

＝商工会議所の“価値創造”に向けて＝

組織・財政強化

会 員

平成27年3月31日現在

区 分	前年度末	新規加入者	脱退者	組織変更	今年度末
法人・団体	3,115	92	75	10	3,142
個 人	1,831	111	89	▲13	1,840
計	4,946	203	164	▲3	4,982

組織・財政強化

特別会員

▲3は特別会員への異動

区 分	前年度末	新規加入者	脱退者	今年度末
	284	43(3)	16	311

() 内は会員からの異動

* 正会員 4,982(36) + 特別会員 311(27) = 5,293(63)

() 内は26年度の純増加数

* 特定商工業者数：4,478（平成27年3月31日現在）

社会・経済基盤整備

要望活動の展開

永年にわたり、国・県等に対し料金値下げの要望を展開、永年の活動が実り28年度導入を目途に横々道路の料金体系の検討が始まる！



黒岩知事に要望書提出（平松会頭）



キーワードは“実践！”走りながら考える 新生・横須賀実践フォーラム

全体会議 H27.2.23

横須賀の新生に向け、思いを共有



実行委員会・各ミーティング





キーワードは“実践！”走りながら考える 新生・横須賀実践フォーラム

定住促進『住むまち 横須賀フェア』（不動産部会事業）H26.10.25、11.08

横須賀市と連携し(株)ニフコ移転に伴う転入促進を目的としたフェア。
[参加者計]118人[物件見学]33世帯 117世帯が居住予定(実契約世帯数16世帯)

((株)ニフコ人事部長)

「フェア参加の転勤社員や家族がより横須賀に対する理解を深めることができ、住むことに対してより安心が増したものと確信している。」
・「横須賀に勤務予定の社員全員に見せたかった。」



説明会の模様



自慢できる街横須賀

自慢 出来る横須賀!

- ・戦艦陸奥里帰り記念！「軍艦ぐるめコンテスト」
- ・YOKOSUKA軍港めぐり市民割キャンペーン



夢が持てる街横須賀

夢が 持てる横須賀!

- ・“猿島わかめラーメン”商品化プロジェクト
- ・“マンガ肉の骨”地域企業コラボ



働き甲斐がある横須賀

働き 甲斐がある横須賀!

- ・“地域コミュニティ企業”への転換(地域交流の輪)
- ・働く若者クローズアップ！“よこすかモノづくり情熱人” (工業・建設部会事業)
- ・女性が起業するための創業スクール in YOKOSUKA!



地域交流の輪・情熱人パンフレット



まちを楽しむ“三種の神器”とカレーの街よこすか推進～まち・行政・会議所の連携

初開催！ ワンコインスタンプラリー

第4回 横須賀ちよい呑みフェスティバル

第4回 得する街のゼミナール(まちぜみ)

初開催！ カレー大学 横須賀分校



カレーの街よこすか



ワンコインスタンプラリー

参加店197店



ちよい呑み

参加店60店 チケット販売1,367枚



20講座 参加者280人

まちぜみ

「伴走型」による支援の充実化～経営の総合病院を目指して～

内川塾(工業部会事業)

入塾事業所 9社、内川塾長支援11回
(入塾事業所の声)

入塾前は生産性も悪かったが塾長に指導頂いた結果、生産性が192%アップ、3倍の仕事
をこなせるようになり顧客も増えました。

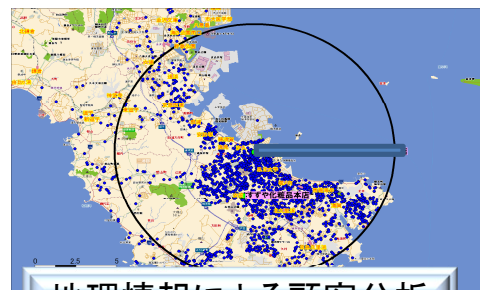


内川塾長による支援

地理情報による商圈分析と市場開拓

5社限定による足元商圈戦略塾の開催
(参加企業の声)

当社のターゲット層とその所在が『見える化』
できた。前年比3%程度売上もアップしました。



地理情報による顧客分析

経営改善貸付(マル経)

無担保・無保証による日本政策金融公庫の融
資制度の金融あっせん。利子12か月分の利子
補給制度(横須賀市)による金利補助あり
H26年度斡旋件数 34件 128,900千円

金融支援強化 “商工会議所が窓口となっている”
日本政策金融公庫の融資制度

経営改善貸付

経営改善が図られる事業計画にご活用ください

- 1 無担保
- 2 無保証人
- 3 低金利 1.25%
H27.4.1開始
※借付保証料の保証も不要

金利補助でさらにお得

- 4 中小企業経営改善
資金利子補給制度
※適用

日本政策金融公庫へ支払った
利子12か月分を金庫補助します
(年内未済分まで、上限150万円)

金利補助

① 制度の内容・申込方法の詳細はこちら

2,000万円

融資限度額

② 申請書類の提出方法

③ 融資の審査

④ 融資の開始

⑤ 返済の開始

⑥ 返済の完了

⑦ 返済の完了

⑧ 返済の完了

⑨ 返済の完了

⑩ 返済の完了

工業振興によるビジネスマッチング～新規取引先獲得に向けた支援

中小企業者の取引拡大！ 受・発注商談会(工業部会事業)

横須賀市・(公財)神奈川県産業振興センター等と連携し、製造業を対象に発注企業と受注企業をマッチング。

(参加企業)

発注企業45社 受注企業232社

商談件数 799社(商談成立19社 成立金額 2,206万円)

(参加企業の声)

主要取引先の撤退に伴い数回参加したが、16社新たな取引が出来た。



受・発注商談会



米海軍ビジネスマッチング事業 (横須賀ビジネスパートナー)

米海軍基地内で発注される建設工事・物品調達等の入札・受注促進を目的としたビジネスマッチング事業。入札サポート、翻訳、入札説明会等の実施により、地域企業をサポート。

落札件数 118件



海上自衛隊・米海軍入札説明会



ICTによる支援サービスの強化と地域物産の全国販売促進

販路拡大・マッチング支援
地域の物産を全国に販売

商工会議所会員のためのネットによるギフトショップ「おもてなしギフト」。
掲載店舗 58店舗 306アイテム
参加商工会議所等 40

《おもてなしギフト出店社の声》
時間・手間・費用負担がほとんどなく開店。ギフトのために商品化した「生の地魚を使った干物」は、ネットも店頭も好評。お客様は付加価値を理解すれば、割高でも購入してくれることを実感。



おもてなしギフトショップ



英語版横須賀一番



ヨコスカイチバン



議案第2号

平成26年度 収支決算報告の件

平成26年度 収支決算書総括表

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

横須賀商工会議所 (単位：円)

	会計別	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 (支出▲)	差引 収支残高
事業会計	一般会計	30,091,433	417,087,398	362,785,354	84,393,477	▲ 54,000,000	30,393,477
	特退共 特別会計	0	412,129,829	410,877,300	1,252,529	0	1,252,529
積立金会計	退職給与 特別会計	32,285,767	13,250,805	28,529,494	17,007,078	18,000,000	35,007,078
	建物関係 特別会計	126,532,397	369,765	0	126,902,162	25,000,000	151,902,162
	別途積立金 会計	65,000,000	0	0	65,000,000	11,000,000	76,000,000
	合計	253,909,597	842,837,797	802,192,148	294,555,246	0	294,555,246

平成26年度 一般会計収支決算書

【収入の部】①

(単位:円)

科目		決算額	予算額	比較増減(▲)	
款	項				
1	会費	73,855,800	75,285,000	▲ 1,429,200	7,500万円確保に向け、会員増強を展開
	1 会費	73,616,400	75,033,000	▲ 1,416,600	20,449口×3,600円
	2 過年度会費	239,400	252,000	▲ 12,600	66.5口×3,600円
2	負担金	4,179,000	4,395,000	▲ 216,000	特定商工業者負担金
	1 負担金	4,165,500	4,335,000	▲ 169,500	2,777人×1,500円
	2 過年度負担金	13,500	60,000	▲ 46,500	9人×1,500円
3	交付金	172,490,985	192,293,000	▲ 19,802,015	
	1 県補助金	65,718,000	65,718,000	0	地域連携690万 (会議所平均280万)
	2 市補助金	14,800,000	14,800,000	0	横須賀市
	3 県連補助金	7,980,056	7,959,000	21,056	地域連携推進事業等
	4 キャリアアップ助成金	278,200	278,000	200	4サポートセンター会計 含む・カード制度
	5 業務受託収入	73,898,354	93,513,000	▲ 19,614,646	中央ジョブ・カードセンター等
	6 事業負担金	9,816,375	10,025,000	▲ 208,625	横須賀市等

平成26年度 一般会計収支決算書

【収入の部】②

(単位:円)

科目		決算額	予算額	比較増減(▲)	簿記予算比,95万減 (前年度比31万円減)
款	項				
4	事業収入	155,365,336	156,721,000	▲ 1,355,664	
	1 検定収入	9,498,493	10,855,000	▲ 1,356,507	日商・東商・ネット検定
	2 手数料収入	19,535,888	17,495,000	2,040,888	ヨコスカイバン 7,124,229 よこスカード 3,146,245 生活習慣病 3,083,103 米海軍交流 2,778,270 小規模 2,645,590 火災共済 639,209 その他 119,242
	3 使用料収入	27,813,215	26,560,000	1,253,215	貸室収入等
	4 福祉事業収入	43,706,326	42,210,000	1,496,326	生命共済 13,820,750 労働保険 12,388,912 県民共済 6,233,276 アクサ生命 3,633,172 業務災害 3,073,628 集団扱保険 1,412,556 個人年金 993,360 振興財団 874,505 汚染負荷 408,693 その他 867,474
	5 受講料収入	47,933,466	51,784,000	▲ 3,850,534	パソコン講習会等
	6 その他事業収入	6,877,948	7,817,000	▲ 939,052	会報広告料等

前年度比120万円増

業務上災害が好調
前年度比123万円増

PC教室予算対比320万減
(前年度比226万円増)

平成26年度 一般会計収支決算書

【収入の部】③

(単位:円)

科目		決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項				
5	受託収入	9,936,000	9,936,000	0	
	1 団体事業 受託収入	9,936,000	9,936,000	0	青申会, 防衛協会, 商連
6	雑収入	1,260,277	1,111,000	149,277	
	1 雑収入	1,260,277	1,111,000	149,277	
7	繰越金	30,091,433	30,000,000	91,433	
	1 繰越金	30,091,433	30,000,000	91,433	前年度から繰越
合 計		447,178,831	469,741,000	▲ 22,562,169	

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】①

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	
款	項	目				
1	事業費		263,719,553	303,793,000	▲ 40,073,447	
	1	産業振興費	98,560,998	110,232,000	▲ 11,671,002	
		1 事業推進費	57,251,712	64,771,000	▲ 7,519,288	部会, PC教室等
		2 広報事業費	10,139,238	11,951,000	▲ 1,811,762	会報, 集客促進等
		3 地域振興費	9,376,293	10,438,000	▲ 1,061,707	観光資源の開発等
		4 検定事業費	4,393,267	5,226,000	▲ 832,733	日商・東商・社検定
		5 会員サービス事業費	14,739,025	14,544,000	▲ 195,025	ヨコスカイバトン等
		6 共済事業費	193,434	237,000	▲ 43,566	小規模共済等
		7 調査研究費	2,100,849	2,440,000	▲ 339,151	資料整備等
		8 渉外事業費	367,180	525,000	▲ 157,820	遠航部隊壮行会等
		9 その他事業費	0	100,000	▲ 100,000	

単位:円
 PC教室予算比
 320万減、その
 他委託補助
 事業に充当

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】②

(単位:円)

1 事業費計	263,719,553	303,793,000	▲ 40,073,447
---------------	--------------------	--------------------	---------------------

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
	2	経営支援 事業費	78,744,704	84,178,000	▲ 5,433,296	地域活性化 事業費含 (13人) 3人退職、 1人補充 委託補助 事業にて対応 金融、税務指導費等
		1 給与費	64,192,838	68,170,000	▲ 3,977,162	
		(俸給)	36,643,092	40,868,000	▲ 4,224,908	
		(諸給)	11,145,146	10,952,000	193,146	
		(賞与)	16,404,600	16,350,000	54,600	
		2 法定福利費	11,677,093	11,102,000	575,093	
		3 指導事業費	2,874,773	4,906,000	▲ 2,031,227	
	3	小規模 企業専門 指導費	1,083,840	1,124,000	▲ 40,160	法律相談等
		1 事業費	1,083,840	1,124,000	▲ 40,160	
	4	経営資源 強化支援 事業費	1,254,140	2,727,000	▲ 1,472,860	委託補助 事業にて対応
		1 創業相談 事業費	1,134,000	1,037,000	97,000	
		2 経営支援 事業費	0	540,000	▲ 540,000	
		3 ものづくり ビジネス	120,140	1,000,000	▲ 879,860	
		4 経営革新 事業	0	150,000	▲ 150,000	

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】③

(単位:円)

1 事業費計	263,719,553	303,793,000	▲ 40,073,447
---------------	--------------------	--------------------	---------------------

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
	5 法定台帳 関係費		1,154,285	1,500,000	▲ 345,715	
		1 事業費	724,285	1,070,000	▲ 345,715	印刷費, 通信費等
		2 事務費	430,000	430,000	0	消耗品費等
	6 会員福祉 関係費		2,431,358	3,288,000	▲ 856,642	
		1 事業費	1,585,280	2,086,000	▲ 500,720	勸奨事業費等
	2 事務費	846,078	1,202,000	▲ 355,922	委託費等	
7 労働保険 関係費		4,647,883	5,233,000	▲ 585,117		
	1 事業費	209,350	209,000	350	振替手数料等	
	2 事務費	4,438,533	5,024,000	▲ 585,467	給与費等	

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】④

(単位:円)

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
1 事業費計			263,719,553	303,793,000	▲ 40,073,447	
	8	受託補助事業費	75,842,345	95,511,000	▲ 19,668,655	
		1 消費税法 費用滑化	648,000	713,000	▲ 65,000	青色申告会
		2 シニア 応援事業	1,139,591	1,331,000	▲ 191,409	横須賀市
		3 経営計画 作成支援	3,483,681	5,000,000	▲ 1,516,319	日本商工会議所
		4 地域シヨブ ・カート	62,807,350	80,292,000	▲ 17,484,650	日本商工会議所
		5 消費税法 転嫁対策	1,882,855	2,187,000	▲ 304,145	日本商工会議所
		6 地域創業 促進支援	1,224,648	1,340,000	▲ 115,352	日本商工会議所
		7 横須賀 ブランドギフト	3,284,388	3,284,000	388	横須賀市
		8 基地関係 受注拡大	864,232	864,000	232	横須賀市
		6 おみやげ プロモーション	507,600	500,000	7,600	横須賀市

当所予定の
事業を補助
金を活用した
事業で対応

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】⑤

(単位:円)

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
2 管理費	1 給与費		83,187,271	89,306,000	▲ 6,118,729	備考(前出) 8人分 職務,調整,扶養, 超勤,住宅等
		1 俸 給	45,040,316	47,442,000	▲ 2,401,684	
		2 諸 給	29,121,971	30,940,000	▲ 1,818,029	
		3 賞 与	5,168,345	5,496,000	▲ 327,655	
			10,750,000	11,006,000	▲ 256,000	
	2 福 利 厚 生 費		8,306,918	8,990,000	▲ 683,082	
		1 福 利 厚 生 費	8,306,918	8,990,000	▲ 683,082	社会保険料等
	3 旅 費		436,694	500,000	▲ 63,306	
		1 旅 費	436,694	500,000	▲ 63,306	出張旅費等
	4 事務費		14,851,597	16,076,000	▲ 1,224,403	
		1 通 信 費	1,917,078	2,230,000	▲ 312,922	電話,郵便料
		2 什器備品	151,200	100,000	51,200	
		3 消耗品費	3,202,473	3,657,000	▲ 454,527	事務機リース等
		4 印 刷 費	778,156	855,000	▲ 76,844	事業報告・計画書等
5 電算機費		5,614,525	5,970,000	▲ 355,475	リース料,保守料等	
6 車 両 関 係 費		1,996,619	2,319,000	▲ 322,381	車両リース,燃料等	
7 雑 費	1,191,546	945,000	246,546			

特退事業に
83万振替

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】⑥

(単位:円)

2管理費計	83,187,271	89,306,000	▲ 6,118,729
--------------	-------------------	-------------------	--------------------

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
	5	会議費	1,034,694	1,203,000	▲ 168,306	
		1 会議費	1,034,694	1,203,000	▲ 168,306	総会, 常議員会等
	6	交際費	1,155,461	1,352,000	▲ 196,539	
		1 交際費	1,155,461	1,352,000	▲ 196,539	慶弔費等
	7	公課 分担金	12,361,591	13,743,000	▲ 1,381,409	非課税割合 特例許可
		1 公課 分担金	12,361,591	13,743,000	▲ 1,381,409	関係団体会費, 消費税等
3	会館費		15,878,530	16,427,000	▲ 548,470	
	1	維持費	14,375,580	14,602,000	▲ 226,420	
		1 維持費	14,375,580	14,602,000	▲ 226,420	清掃, 管理等
	2	営繕費	1,189,988	1,500,000	▲ 310,012	
		1 営繕費	1,189,988	1,500,000	▲ 310,012	建物補修
	3	保険料	312,962	325,000	▲ 12,038	
		1 保険料	312,962	325,000	▲ 12,038	建物, 備品, 傷害

平成26年度 一般会計収支決算書

【支出の部】⑦

(単位:円)

科目			決算額	予算額	比較増減(▲)	備考
款	項	目				
4 繰入金	1 退職会計繰入金		54,000,000	28,000,000	26,000,000	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 剰余金処分 </div>
		18,000,000	18,000,000	0		
	1 退職会計繰入金		18,000,000	18,000,000	0	
			18,000,000	18,000,000	0	
	2 建物会計繰入金		25,000,000	10,000,000	15,000,000	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 別途会計 積増後残高 7,600万円 </div>
		25,000,000	10,000,000	15,000,000		
3 別途会計繰入金		11,000,000	0	11,000,000		
	11,000,000	0	11,000,000			
5 予備費	1 予備費		0	32,215,000	▲ 32,215,000	
		0	32,215,000	▲ 32,215,000		
		0	32,215,000	▲ 32,215,000		
支 出 合 計			416,785,354	469,741,000	▲ 52,955,646	
収 支 剰 余 金			30,393,477			次年度へ繰越
合 計			447,178,831			

監査報告書

1. 監査を行った日

平成 27年 5 月 25 日

2. 実施した監査の対象及び範囲

(1) 平成26年度 事業報告書

(2) 平成26年度 収支決算書

(3) 平成26年度 貸借対照表

(4) 平成26年度 財産目録

その他上記に関連する帳簿、証憑書類

3. 監査人の所見

監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

以上のとおり報告致します。

平成 27年 5 月 25 日

監 事 大 野 忠 之 ⑩

監 事 奥 山 寛 樹 ⑩

監 事 西 俊 彦 ⑩

欠員監事選任の件

【定款抜粋】

第31条 本商工会議所に、次の役員を置く。

(5) 監事 3人

第33条 第6項 監事は、議員総会において、会員のうちから選任し、又は解任する。

〈新監事(案)〉

東京地方税理士会横須賀支部

さ かい けい い ち
支 部 長 酒 井 啓 一 氏

6/10 東京地方税理士会横須賀支部より議員職務執行者の変更届を受理

6/17 奥山監事より第122回通常議員総会終了をもつての監事辞任届を受理



横須賀で働きたい!を応援します!

横須賀マリンFCとの連携



YOKOSUKA MARINE FC



横須賀商工会議所

Yokosuka Chamber of Commerce & Industry

働き
甲斐がある横須賀!



pixta.jp - 755641



横須賀マリンFCとは...

目標は関東リーグ!

横須賀の人々に愛され、目標となり、誇りとなるチームを目指す

- ①神奈川県2部リーグに所属する横須賀のサッカーチーム
- ②全員が横須賀のクラブチーム出身者であることを入部条件
- ③ホームはリーフスタジアム

メンバー30人

社会人13人:市外だと練習に間に合わない
大学生20人(内4年生4人):そろそろ就職を...



横須賀でサッカーがしたい!

×

横須賀で働きたい!



YOKOSUKA MARINE FC

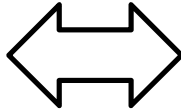
《お願い》
練習:毎週火・木19:00～21:00
試合:原則日曜日



横須賀商工会議所
Yokosuka Chamber of Commerce & Industry



地域密着型チームへ
安心できる選手生活
積極的な地域貢献



若手人材の確保
技術・技能承継
企業のイメージアップ
若者の定住促進



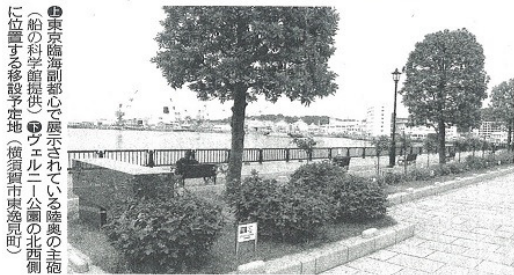
“横須賀”を愛する若者を応援します!

“陸奥主砲の里帰り支援について” 状況報告の件

調査・基本設計:
平成27年:7月～10月
主砲移設完了:
平成28年9月30日まで
周辺整備完了:
平成28年11月～12月



H27.6.6 読売新聞
戦艦陸奥
主砲移転市が実施へ
横須賀市民団体から引き継ぐ
船の科学館（東京都）に軍の戦艦・陸奥の主砲を、
展示されている旧日本海 陸奥が建造された横須賀市



①東京臨海副都心で展示されている陸奥の主砲
（船の科学館提供）②ウェルニ公園の北側側
に位置する移設予定地（横須賀市東港見町）

内に移設する計画について、市は5日、市民の有志団体「陸奥主砲里帰りを支援する会（陸奥の会）」から事業を引き継ぐと発表しました。
陸奥の会は市民からの募

金680万円を市に寄付。市はこの寄付金を移設先となるウェルニ公園の土費調査に充てる補正予算案を9日開会の市議会定例会に提出する。
船の科学館を運営する日本海軍科学振興財団は、主砲の無償譲渡を決めているが、法人格を持たない陸奥の会には譲渡できないため、同会が市に協力を依頼していた。市は、陸奥が1921年に横須賀で建造され、主砲も36年に横須賀で積まれたことなど歴史的な関係を考慮、多数の市民が移設に賛同していることから協力することにした。
移設計画では、長さ18・8㍍、重さ102トンの主砲を海上輸送し、同公園北西側のウェルニ記念館横に台座を作って設置する。順調に進めば、来年度中に公開できるという。

H27.6.6 神奈川新聞
「陸奥」主砲が里帰り
に年度ウェルニ公園へ移設

横須賀で建造されて現在が必駆で、市は総額で半は「船の科学館」（東京都 万石千円費用がか品川区）が所有する戦艦陸奥を、今計上し奥の主砲が、来年度中にもた経費以外も、同会からの横須賀市に戻ってくる見通寄付金や防衛施設周辺の環した。市は有志団体からの寄付金、移設先の土質調査などを今夏に実施する予定。9日開会の市議会定例会に提出する補正予算案に關連する取支を盛り込んだ。

移設先は、米海軍や海上自衛隊の横須賀基地を望むウェルニ公園。ウェルニ記念館の前に位置し、現在は砲台がある一角。移設に伴う土質調査委託料、公園前面地域の深掘り委託料や基本設計の費用として、680万円を計上した。財源は全額、小泉進次郎横須賀市長ら地元議員、横須賀市長、議員、商工会議所会館と、地元出身で元統合幕僚長の斎藤隆さんが発起人を務めた「陸奥主砲里帰りを支援する会（陸奥の会）」からの寄付金で充当する。今後、台座の設置工事や主砲の海上輸送などの予算

が必駆で、市は総額で半は「船の科学館」（東京都品川区）が所有する戦艦陸奥の主砲が、来年度中にも横須賀市に戻ってくる見通寄付金や防衛施設周辺の環した。市は有志団体からの寄付金、移設先の土質調査などを今夏に実施する予定。9日開会の市議会定例会に提出する補正予算案に關連する取支を盛り込んだ。

移設先は、米海軍や海上自衛隊の横須賀基地を望むウェルニ公園。ウェルニ記念館の前に位置し、現在は砲台がある一角。移設に伴う土質調査委託料、公園前面地域の深掘り委託料や基本設計の費用として、680万円を計上した。財源は全額、小泉進次郎横須賀市長ら地元議員、横須賀市長、議員、商工会議所会館と、地元出身で元統合幕僚長の斎藤隆さんが発起人を務めた「陸奥主砲里帰りを支援する会（陸奥の会）」からの寄付金で充当する。今後、台座の設置工事や主砲の海上輸送などの予算

移設される主砲は全長約19㍍、約100トンの内径は41㍍。陸奥は1921年に横須賀海軍工廠で建造、36年に同工廠で行われた大改造で、里帰りする主砲が搭載された。（松谷 文彦）

来年度中にも横須賀に戻ってくる見通となった
「陸奥」主砲
＝東京都品川区